

A日程	英語	国際地域学部
-----	----	--------

1

<出題意図>

問題についての自らの考えが読み手に明確に伝わるよう、適切な語句や表現を用いて英語で文章を構成する能力が試されている。

2

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)
C	A	C	B	D	C

3

<解答例>

約2世紀間のアメリカ合衆国南部奴隷制は奴隷労働を搾取したが、南北戦争後に奴隷を解放したのは誰なのか？社会史研究は解放主体に関する様々な解釈を提供してきた。歴史教科書ではリンカンが1863年に奴隷解放宣言を發布したことにより解放者とされている。また連邦軍の勝利が奴隷解放を導いたことから連邦軍兵士を奴隷解放の英雄とする研究もある。しかし近代に関する総力戦理論は戦闘に加わらなかった人々、つまりホーム・フロントでの女性や子ども、脱走兵などの多様な主体にも注目する。そもそもリンカンにとって戦争の目的は連邦の救済であり、奴隷解放は二次的な意味しか持たなかったことも史料から明らかである。やがて連邦軍が黒人を兵士として受け入れることで戦況が改善した。多くの黒人たちの犠牲が戦争の大義を奴隷解放に向けたのだ。つまり、奴隷を解放したのはリンカンや連邦軍兵士だけではなく、一般の黒人たちである。このように、重要な歴史上の出来事は、有名な指導者だけでなく、一般の民衆にも焦点をあてて考察するべきである。誰が奴隷を解放したのかをめぐる議論は、アメリカ史の最も重要な転換期における歴史的主体性に関して新たな視点を与える。(500字)